

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 福島県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	南会津病院	2
-	宮下病院	3
-	大野病院	4
-	矢吹病院	5
いわき市	総合磐城共立病院	6
南相馬市	南相馬市立総合病院	7
南相馬市	南相馬市立小高病院	8
猪苗代町	猪苗代町立猪苗代病院	9
泉崎村	国保泉崎村立病院	10
三春町	三春病院	11
公立藤田病院組合	公立藤田総合病院	12
公立岩瀬病院企業団	公立岩瀬病院	13
公立小野町地方総合病院 企業団	公立小野町地方総合病院	14
相馬方部衛生組合	公立相馬総合病院	15

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	
				病院名	南会津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,382 m ²	指定病院の状況	救へ災		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	98	63.0	58.5	66.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	63.0	58.5	66.1
平均在院日数（一般病床のみ）		14.7	14.1	15.4

設立団体の状況		
人口（人）	1,914,039	
決算規模（千円）	1,931,855,266	
標準財政規模（千円）	498,553,488	
財政力指数	0.50947	
経常収支比率（%）	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.7
	将来負担比率（%）	137.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	59.0
修正医業収支金額（千円）	1,379,514

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,551,695			
1 経常収益	2,548,958			
(1) 医業収益	1,538,057			
入院収益	709,926			
外来収益	625,568			
診療収入計	1,335,494			
その他医業収益	202,563			
(うち他会計負担金)	158,543			
(2) 医業外収益	1,010,901			
(うち国・都道府県補助金)	5,627			
(うち他会計補助・負担金)	788,017			
(うち長期前受金戻入)	209,875			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,737			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,551,695			
2 経常費用	2,501,110			
(1) 医業費用	2,338,804			
職員給与費	1,357,743	88.3	54.5	66.5
材料費	302,294	19.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	109,322	7.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	192,562	12.5	11.0	5.6
減価償却費	213,588	13.9	9.0	11.3
経費	430,669	28.0	23.3	30.5
(うち委託料)	234,253	15.2	10.8	11.7
研究研修費	26,796			
資産減耗費	7,714			
(2) 医業外費用	162,306			
(うち支払利息)	161,302	10.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	50,585			
損益				
経常損益	47,848			
純損益	-			
累積欠損金	700,776			
経常収支比率	101.9		98.7	97.7
医業収支比率	65.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	37.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	61.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	37.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	64.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,866,953
1 固定資産	25,969,225
(1) 有形固定資産	7,258,856
(2) 無形固定資産	3,128
(3) 投資その他の資産	18,707,241
2 流動資産	2,897,728
(1) 現金及び預金	1,618,114
(2) 未収金及び未収収益	497,533
(3) 貸倒引当金（ ）	4,128
(4) 貯蔵品	38,090
3 繰延資産	-
負債合計	27,550,993
1 固定負債	14,834,282
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,264,566
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,411,848
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	157,868
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,943,677
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	844,481
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	357,394
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	224,061
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	734,694
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,773,034
(1) 長期前受金	19,173,855
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,400,821
資本合計	1,315,960
1 資本金	4,448,913
2 剰余金	-3,132,953
(1) 資本金剰余金	3,707,777
(2) 利益剰余金	-6,840,730
負債・資本合計	28,866,953
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	637,633	1,097,939
資本勘定繰入	245,048	532,934
計	882,681	1,630,873

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	239.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	
	病院名	宮下病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,205 m ²	指定病院の状況	へ
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	32	41.5	54.0	36.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	41.5	54.0	36.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.9	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,914,039	
決算規模(千円)	1,931,855,266	
標準財政規模(千円)	498,553,488	
財政力指数	0.50947	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	137.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	33.5
修正医業収支金額(千円)	253,673

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	789,556			
1 経常収益	787,598			
(1) 医業収益	302,359			
入院収益	125,309			
外来収益	104,410			
診療収入計	229,719			
その他医業収益	72,640			
(うち他会計負担金)	48,686			
(2) 医業外収益	485,239			
(うち国・都道府県補助金)	8,917			
(うち他会計補助・負担金)	442,260			
(うち長期前受金戻入)	32,070			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,958			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	789,556			
2 経常費用	772,685			
(1) 医業費用	756,400			
職員給与費	461,104	152.5	54.5	74.7
材料費	44,262	14.6	24.1	18.8
(うち薬品費)	23,152	7.7	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,868	6.9	11.0	6.4
減価償却費	42,608	14.1	9.0	12.5
経費	138,862	45.9	23.3	38.3
(うち委託料)	82,116	27.2	10.8	15.7
研究研修費	25,166			
資産減耗費	44,398			
(2) 医業外費用	16,285			
(うち支払利息)	15,978	5.3	1.9	1.9
(3) 特別損失	16,871			
損益	経常損益	14,913		
	純損益	-		
累積欠損金	381,367			
経常収支比率	101.9		98.7	96.6
医業収支比率	40.0		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	62.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	162.4		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	62.2		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	38.4		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,866,953
1 固定資産	25,969,225
(1) 有形固定資産	7,258,856
(2) 無形固定資産	3,128
(3) 投資その他の資産	18,707,241
2 流動資産	2,897,728
(1) 現金及び預金	1,618,114
(2) 未収金及び未収収益	497,533
(3) 貸倒引当金()	4,128
(4) 貯蔵品	38,090
3 繰延資産	-
負債合計	27,550,993
1 固定負債	14,834,282
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,264,566
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,411,848
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	157,868
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,943,677
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	844,481
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	357,394
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	224,061
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	734,694
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,773,034
(1) 長期前受金	19,173,855
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,400,821
資本合計	1,315,960
1 資本金	4,448,913
2 剰余金	-3,132,953
(1) 資本金剰余金	3,707,777
(2) 利益剰余金	-6,840,730
負債・資本合計	28,866,953
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	395,154	537,785
資本勘定繰入	29,015	93,678
計	424,169	631,463

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	239.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	
	病院名	大野病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	146	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,914,039	
決算規模(千円)	1,931,855,266	
標準財政規模(千円)	498,553,488	
財政力指数	0.50947	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	137.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,553 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	10	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.9
修正医業収支金額(千円)	8,478

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,838,023			
1 経常収益	6,833,076			
(1) 医業収益	89,663			
入院収益	-			
外来収益	8,452			
診療収入計	8,452			
その他医業収益	81,211			
(うち他会計負担金)	81,185			
(2) 医業外収益	6,743,413			
(うち国・都道府県補助金)	13,486			
(うち他会計補助・負担金)	307,894			
(うち長期前受金戻入)	220,021			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,947			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,052,055			
2 経常費用	985,338			
(1) 医業費用	919,067			
職員給与費	641,526	715.5	54.5	58.9
材料費	3,959	4.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	4,311	4.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-352	-0.4	11.0	7.4
減価償却費	242,295	270.2	9.0	9.6
経費	29,468	32.9	23.3	30.8
(うち委託料)	8,703	9.7	10.8	12.1
研究研修費	1,797			
資産減耗費	22			
(2) 医業外費用	66,271			
(うち支払利息)	64,875	72.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	66,717			
損益				
経常損益	5,847,738			
純損益	5,785,968			
累積欠損金	4,229,596			
経常収支比率	693.5		98.7	98.1
医業収支比率	9.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	433.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	5.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	654.0		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,866,953
1 固定資産	25,969,225
(1) 有形固定資産	7,258,856
(2) 無形固定資産	3,128
(3) 投資その他の資産	18,707,241
2 流動資産	2,897,728
(1) 現金及び預金	1,618,114
(2) 未収金及び未収収益	497,533
(3) 貸倒引当金()	4,128
(4) 貯蔵品	38,090
3 繰延資産	-
負債合計	27,550,993
1 固定負債	14,834,282
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,264,566
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,411,848
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	157,868
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,943,677
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	844,481
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	357,394
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	224,061
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	734,694
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,773,034
(1) 長期前受金	19,173,855
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,400,821
資本合計	1,315,960
1 資本金	4,448,913
2 剰余金	-3,132,953
(1) 資本剰余金	3,707,777
(2) 利益剰余金	-6,840,730
負債・資本合計	28,866,953
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	87,208	809,200
資本勘定繰入	118,529	283,561
計	205,737	1,092,761

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	239.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	
	病院名	矢吹病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	199	78.6	62.1	65.3
感染症	-	-	-	-
計	199	78.6	62.1	65.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,914,039	
決算規模(千円)	1,931,855,266	
標準財政規模(千円)	498,553,488	
財政力指数	0.50947	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	137.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,431 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	47.8
修正医業収支金額(千円)	830,956

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,834,771			
1 経常収益	1,831,147			
(1) 医業収益	927,244			
入院収益	625,558			
外来収益	192,211			
診療収入計	817,769			
その他医業収益	109,475			
(うち他会計負担金)	96,288			
(2) 医業外収益	903,903			
(うち国・都道府県補助金)	18,553			
(うち他会計補助・負担金)	840,311			
(うち長期前受金戻入)	39,994			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,624			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,834,771			
2 経常費用	1,777,097			
(1) 医業費用	1,739,707			
職員給与費	1,301,247	140.3	54.5	92.3
材料費	177,994	19.2	24.1	9.4
(うち薬品費)	127,963	13.8	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,970	1.4	11.0	1.1
減価償却費	80,540	8.7	9.0	12.2
経費	156,212	16.8	23.3	32.5
(うち委託料)	65,713	7.1	10.8	15.4
研究研修費	21,100			
資産減耗費	2,614			
(2) 医業外費用	37,390			
(うち支払利息)	36,657	4.0	1.9	3.8
(3) 特別損失	57,674			
損益	54,050			
純損益	-			
累積欠損金	1,528,991			
経常収支比率	103.0		98.7	99.9
医業収支比率	53.3		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	51.1		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	101.0		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	51.0		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	50.3		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,866,953
1 固定資産	25,969,225
(1) 有形固定資産	7,258,856
(2) 無形固定資産	3,128
(3) 投資その他の資産	18,707,241
2 流動資産	2,897,728
(1) 現金及び預金	1,618,114
(2) 未収金及び未収収益	497,533
(3) 貸倒引当金()	4,128
(4) 貯蔵品	38,090
3 繰延資産	-
負債合計	27,550,993
1 固定負債	14,834,282
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,264,566
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,411,848
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	157,868
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,943,677
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	844,481
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	357,394
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	224,061
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	734,694
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,773,034
(1) 長期前受金	19,173,855
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,400,821
資本合計	1,315,960
1 資本金	4,448,913
2 剰余金	-3,132,953
(1) 資本剰余金	3,707,777
(2) 利益剰余金	-6,840,730
負債・資本合計	28,866,953
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	709,493	1,045,451
資本勘定繰入	59,715	212,537
計	769,208	1,257,988

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	239.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	いわき市
				病院名	総合磐城共立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	71,609 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	26	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	709	78.1	79.5	74.4
療養	-	-	-	-
結核	46	15.6	19.7	21.1
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	761	73.7	75.3	69.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	14.6	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	350,237	
決算規模(千円)	168,505,816	
標準財政規模(千円)	73,381,106	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	83.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	36.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,580,743			
1 経常収益	20,562,737			
(1) 医業収益	17,881,895			
入院収益	14,186,835			
外来収益	3,212,025			
診療収入計	17,398,860			
その他医業収益	483,035			
(うち他会計負担金)	139,360			
(2) 医業外収益	2,680,842			
(うち国・都道府県補助金)	77,715			
(うち他会計補助・負担金)	1,888,045			
(うち長期前受金戻入)	635,675			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18,006			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,962,043			
2 経常費用	18,954,706			
(1) 医業費用	18,150,674			
職員給与費	8,475,040	47.4	54.5	49.7
材料費	5,163,171	28.9	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,923,264	10.8	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,239,907	18.1	11.0	12.6
減価償却費	1,197,112	6.7	9.0	8.6
経費	2,704,788	15.1	23.3	20.4
(うち委託料)	1,590,278	8.9	10.8	11.0
研究研修費	507,263			
資産減耗費	103,300			
(2) 医業外費用	804,032			
(うち支払利息)	13,246	0.1	1.9	1.7
(3) 特別損失	7,337			
損益				
経常損益	1,608,031			
純損益	1,618,700			
累積欠損金	9,522,499			
経常収支比率	108.5		98.7	100.0
医業収支比率	98.5		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	97.8		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	34,171,723
1 固定資産	25,113,542
(1) 有形固定資産	24,740,617
(2) 無形固定資産	6,350
(3) 投資その他の資産	366,575
2 流動資産	9,058,181
(1) 現金及び預金	2,622,657
(2) 未収金及び未収収益	6,333,671
(3) 貸倒引当金()	16,284
(4) 貯蔵品	118,137
3 繰延資産	-
負債合計	29,658,554
1 固定負債	20,118,056
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,846,138
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	460,000
(6) 引当金	6,811,918
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,094,303
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	967,535
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	140,000
(5) 引当金	536,955
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,345,011
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,446,195
(1) 長期前受金	7,383,013
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,936,818
資本合計	4,513,169
1 資本金	12,286,922
2 剰余金	-7,773,753
(1) 資本剰余金	1,748,746
(2) 利益剰余金	-9,522,499
負債・資本合計	34,171,723
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.8
修正医業収支金額(千円)	17,742,535

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,888,920	2,027,405
資本勘定繰入	541,960	661,871
計	2,430,880	2,689,276

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	南相馬市
	病院名	南相馬市立総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,043 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	230	57.6	56.4	56.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	230	57.6	56.4	56.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.2	17.1	14.5

設立団体の状況		
人口(人)	57,797	
決算規模(千円)	135,712,680	
標準財政規模(千円)	18,904,430	
財政力指数	0.60	
経常収支比率(%)	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.0
修正医業収支金額(千円)	3,142,747

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,793,072			
1 経常収益	3,784,177			
(1) 医業収益	3,157,962			
入院収益	2,003,039			
外来収益	890,768			
診療収入計	2,893,807			
その他医業収益	264,155			
(うち他会計負担金)	15,215			
(2) 医業外収益	626,215			
(うち国・都道府県補助金)	193,316			
(うち他会計補助・負担金)	373,738			
(うち長期前受金戻入)	46,574			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,895			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,192,088			
2 経常費用	4,172,160			
(1) 医業費用	3,927,747			
職員給与費	2,082,218	65.9	54.5	57.6
材料費	679,297	21.5	24.1	20.9
(うち薬品費)	367,904	11.7	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	311,393	9.9	11.0	9.8
減価償却費	218,007	6.9	9.0	9.3
経費	923,995	29.3	23.3	27.2
(うち委託料)	369,914	11.7	10.8	11.2
研究研修費	22,356			
資産減耗費	1,874			
(2) 医業外費用	244,413			
(うち支払利息)	86,778	2.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	19,928			
損益				
経常損益	-387,983			
純損益	-399,016			
累積欠損金	216,909			
経常収支比率	90.7		98.7	96.6
医業収支比率	80.4		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	81.4		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,632,717
1 固定資産	6,167,740
(1) 有形固定資産	6,016,369
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	150,020
2 流動資産	3,464,977
(1) 現金及び預金	592,929
(2) 未収金及び未収収益	2,760,298
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	59,243
3 繰延資産	-
負債合計	7,176,476
1 固定負債	3,903,824
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,785,969
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	117,855
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,281,157
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	380,622
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	118,193
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	45,000
(8) 未払金及び未払費用	701,172
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,991,495
(1) 長期前受金	2,294,700
(2) 長期前受金収益化累計額()	303,205
資本合計	2,456,241
1 資本金	2,737,005
2 剰余金	-280,764
(1) 資本金剰余金	266,315
(2) 利益剰余金	-547,079
負債・資本合計	9,632,717
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	258,283	388,953
資本勘定繰入	286,552	374,421
計	544,835	763,374

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	南相馬市
				病院名	南相馬市立小高病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,432 m ²	指定病院の状況			
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	48	-	-	-
療養	51	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	57,797	
決算規模（千円）	135,712,680	
標準財政規模（千円）	18,904,430	
財政力指数	0.60	
経常収支比率（%）	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.3
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	13.4
修正医業収支金額（千円）	10,517

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	53,524			
1 経常収益	53,519			
(1) 医業収益	10,517			
入院収益	-			
外来収益	4,627			
診療収入計	4,627			
その他医業収益	5,890			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	43,002			
(うち国・都道府県補助金)	33,582			
(うち他会計補助・負担金)	569			
(うち長期前受金戻入)	8,617			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	79,668			
2 経常費用	79,668			
(1) 医業費用	78,414			
職員給与費	34,423	327.3	54.5	66.5
材料費	2,712	25.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	2,573	24.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	139	1.3	11.0	5.6
減価償却費	24,049	228.7	9.0	11.3
経費	17,165	163.2	23.3	30.5
(うち委託料)	5,568	52.9	10.8	11.7
研究研修費	16			
資産減耗費	49			
(2) 医業外費用	1,254			
(うち支払利息)	121	1.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-26,149			
純損益	-26,144			
累積欠損金	330,170			
経常収支比率	67.2		98.7	97.7
医業収支比率	13.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	1.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	5.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	1.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	66.5		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	9,632,717
1 固定資産	6,167,740
(1) 有形固定資産	6,016,369
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	150,020
2 流動資産	3,464,977
(1) 現金及び預金	592,929
(2) 未収金及び未収収益	2,760,298
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	59,243
3 繰延資産	-
負債合計	7,176,476
1 固定負債	3,903,824
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,785,969
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	117,855
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,281,157
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	380,622
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	118,193
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	45,000
(8) 未払金及び未払費用	701,172
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,991,495
(1) 長期前受金	2,294,700
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	303,205
資本合計	2,456,241
1 資本金	2,737,005
2 剰余金	-280,764
(1) 資本金剰余金	266,315
(2) 利益剰余金	-547,079
負債・資本合計	9,632,717
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	569	569
資本勘定繰入	3,159	3,159
計	3,728	3,728

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	17.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	猪苗代町
	病院名	猪苗代町立猪苗代病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,361 m ²	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	65	57.5	58.8	56.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	65	57.5	58.8	56.2
平均在院日数(一般病床のみ)		38.1	38.6	34.2

設立団体の状況		
人口(人)	15,037	
決算規模(千円)	9,139,785	
標準財政規模(千円)	5,299,297	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	83.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.8
	将来負担比率(%)	67.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	78,233			
1 経常収益	78,233			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	78,233			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	33,474			
(うち長期前受金戻入)	44,742			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	80,726			
2 経常費用	80,726			
(1) 医業費用	77,146			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	44,742	-	9.0	11.3
経費	32,404	-	23.3	30.5
(うち委託料)	6,089	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	3,580			
(うち支払利息)	2,988	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-2,493			
純損益	-2,493			
累積欠損金	306,469			
経常収支比率	96.9		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	42.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	42.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	55.4		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,186,700
1 固定資産	1,182,496
(1) 有形固定資産	1,164,081
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	18,225
2 流動資産	4,204
(1) 現金及び預金	4,204
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,208,229
1 固定負債	163,984
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	163,984
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	55,892
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,464
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	428
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	988,353
(1) 長期前受金	1,374,447
(2) 長期前受金収益化累計額()	386,094
資本合計	-21,529
1 資本金	10,720
2 剰余金	-32,249
(1) 資本金剰余金	274,220
(2) 利益剰余金	-306,469
負債・資本合計	1,186,700
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	21,529
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	33,474	33,474
資本勘定繰入	5,360	5,360
計	38,834	38,834

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	福島県
		市町村・組合名	泉崎村
		病院名	国保泉崎村立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	6,495	
決算規模(千円)	6,108,764	
標準財政規模(千円)	2,556,376	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	77.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	41.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,114			
1 経常収益	3,114			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	3,114			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	3,114			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,114			
2 経常費用	3,114			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	-	-	9.0	11.3
経費	-	-	23.3	30.5
(うち委託料)	-	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	3,114			
(うち支払利息)	3,114	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	-		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,076	3,114
資本勘定繰入	6,084	9,127
計	8,160	12,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	三春町
	病院名	三春病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	86	73.5	76.4	77.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	73.5	76.4	77.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	18.0	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	18,304	
決算規模(千円)	11,037,095	
標準財政規模(千円)	4,836,372	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	25.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,060 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,599			
1 経常収益	3,599			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	3,599			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,242			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	75,125			
2 経常費用	75,125			
(1) 医業費用	75,125			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	71,773	-	9.0	11.3
経費	3,352	-	23.3	30.5
(うち委託料)	-	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	-	-		
(うち支払利息)	-	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-	-		
損益				
経常損益	-71,526			
純損益	-71,526			
累積欠損金	596,308			
経常収支比率	4.8		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	62.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	62.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	1.8		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,063,669
1 固定資産	1,061,146
(1) 有形固定資産	1,061,014
(2) 無形固定資産	132
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,523
(1) 現金及び預金	2,517
(2) 未収金及び未収収益	6
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,063,669
1 資本金	1,590,721
2 剰余金	-527,052
(1) 資本金剰余金	69,256
(2) 利益剰余金	-596,308
負債・資本合計	1,063,669
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	2,242
資本勘定繰入	-	-
計	-	2,242

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	公立藤田病院組合
				病院名	公立藤田総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,245 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	299	79.0	80.8	78.7
療養	-	-	-	-
結核	12	23.6	31.5	21.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	311	76.9	78.9	76.5
平均在院日数（一般病床のみ）		19.4	19.3	20.5

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	94.1
修正医業収支金額（千円）	5,343,723

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,875,629			
1 経常収益	5,873,279			
(1) 医業収益	5,439,146			
入院収益	3,307,749			
外来収益	1,807,859			
診療収入計	5,115,608			
その他医業収益	323,538			
(うち他会計負担金)	95,423			
(2) 医業外収益	434,133			
(うち国・都道府県補助金)	33,086			
(うち他会計補助・負担金)	334,213			
(うち長期前受金戻入)	26,765			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,350			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,920,902			
2 経常費用	5,920,902			
(1) 医業費用	5,675,818			
職員給与費	2,824,344	51.9	54.5	55.3
材料費	935,440	17.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	473,228	8.7	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	414,925	7.6	11.0	11.5
減価償却費	538,934	9.9	9.0	8.8
経費	1,359,550	25.0	23.3	21.7
(うち委託料)	468,902	8.6	10.8	10.3
研究研修費	10,834			
資産減耗費	6,716			
(2) 医業外費用	245,084			
(うち支払利息)	72,767	1.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-47,623			
純損益	-45,273			
累積欠損金	1,199,881			
経常収支比率	99.2		98.7	97.6
医業収支比率	95.8		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	91.9		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,248,991
1 固定資産	7,287,681
(1) 有形固定資産	6,274,065
(2) 無形固定資産	3,501
(3) 投資その他の資産	1,010,115
2 流動資産	2,961,310
(1) 現金及び預金	2,127,886
(2) 未収金及び未収収益	799,044
(3) 貸倒引当金（ ）	2,842
(4) 貯蔵品	37,221
3 繰延資産	-
負債合計	6,905,895
1 固定負債	5,517,599
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,514,862
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,737
(7) リース債務	-
2 流動負債	782,253
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	321,529
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	165,732
(6) リース債務	16,383
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	256,712
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	606,043
(1) 長期前受金	906,454
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	300,411
資本合計	3,343,096
1 資本金	4,542,977
2 剰余金	-1,199,881
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,199,881
負債・資本合計	10,248,991
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	429,636	429,636
資本勘定繰入	300,298	164,651
計	729,934	594,287

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	22.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	公立岩瀬病院企業団
				病院名	公立岩瀬病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,612 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪		
診療科数	20	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一 般	234	80.7	78.3	78.9
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	6	-	-	-
計	240	78.6	76.4	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.6	13.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.3
修正医業収支金額(千円)	4,166,861

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	4,630,089			
1 経 常 収 益	4,629,928			
(1) 医 業 収 益	4,266,940			
入 院 収 益	2,786,820			
外 来 収 益	979,171			
診 療 収 入 計	3,765,991			
そ の 他 医 業 収 益	500,949			
(うち他会計負担金)	100,079			
(2) 医 業 外 収 益	362,988			
(うち国・都道府県補助金)	27,258			
(うち他会計補助・負担金)	254,354			
(うち長期前受金戻入)	46,226			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	161			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	4,968,634			
2 経 常 費 用	4,918,629			
(1) 医 業 費 用	4,615,770			
職 員 給 与 費	2,643,930	62.0	54.5	57.6
材 料 費	826,448	19.4	24.1	20.9
(うち薬品費)	467,091	10.9	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	322,429	7.6	11.0	9.8
減 価 償 却 費	414,852	9.7	9.0	9.3
経 理 費	715,217	16.8	23.3	27.2
(うち委託料)	259,980	6.1	10.8	11.2
研 究 研 修 費	15,323			
資 産 減 耗 費	-			
(2) 医 業 外 費 用	302,859			
(うち支払利息)	71,293	1.7	1.9	2.1
(3) 特 別 損 失	50,005			
損 益				
経 常 損 益	-288,701			
純 損 益	-338,545			
累 積 欠 損 金	338,545			
経 常 収 支 比 率	94.1		98.7	96.6
医 業 収 支 比 率	92.4		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	86.9		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	8,528,096
1 固 定 資 産	7,424,062
(1) 有 形 固 定 資 産	7,422,610
(2) 無 形 固 定 資 産	1,452
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	1,104,034
(1) 現 金 及 び 預 金	409,785
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	681,462
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	-
(4) 貯 蔵 品	12,787
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	8,196,714
1 固 定 負 債	6,160,663
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,034,559
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	500,000
(6) 引 当 金	1,626,104
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	625,001
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	293,660
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	143,463
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	167,778
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	1,411,050
(1) 長 期 前 受 金	1,579,236
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	168,186
資 本 合 計	331,382
1 資 本 金	645,625
2 剰 余 金	-314,243
(1) 資 本 剰 余 金	24,302
(2) 利 益 剰 余 金	-338,545
負 債 ・ 資 本 合 計	8,528,096
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	350,680	354,433
資本勘定繰入	156,229	171,320
計	506,909	525,753

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	公立小野町地方総合病院企業団
	病院名	公立小野町地方総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,621 m ²	指定病院の状況	
診療科数	12	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	86.8	84.1	89.2
療養	59	91.9	90.9	95.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	119	89.3	87.5	92.1
平均在院日数(一般病床のみ)		28.1	32.9	36.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.2
修正医業収支金額(千円)	1,744,106

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,292,106			
1 経常収益	2,267,467			
(1) 医業収益	1,744,106			
入院収益	845,025			
外来収益	838,488			
診療収入計	1,683,513			
その他医業収益	60,593			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	523,361			
(うち国・都道府県補助金)	6,323			
(うち他会計補助・負担金)	141,133			
(うち長期前受金戻入)	148,764			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24,639			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,278,711			
2 経常費用	2,278,711			
(1) 医業費用	2,146,765			
職員給与費	684,332	39.2	54.5	58.9
材料費	549,231	31.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	473,634	27.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	72,324	4.1	11.0	7.4
減価償却費	162,143	9.3	9.0	9.6
経費	747,396	42.9	23.3	30.8
(うち委託料)	372,474	21.4	10.8	12.1
研究研修費	2,287			
資産減耗費	1,376			
(2) 医業外費用	131,946			
(うち支払利息)	5,692	0.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-11,244			
純損益	13,395			
累積欠損金	1,429,221			
経常収支比率	99.5		98.7	98.1
医業収支比率	81.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	93.3		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,585,481
1 固定資産	2,790,618
(1) 有形固定資産	2,790,148
(2) 無形固定資産	470
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	794,863
(1) 現金及び預金	453,825
(2) 未収金及び未収収益	324,277
(3) 貸倒引当金()	151
(4) 貯蔵品	16,912
3 繰延資産	-
負債合計	3,760,409
1 固定負債	1,222,217
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	638,183
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	584,034
(7) リース債務	-
2 流動負債	424,030
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	105,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,020
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	216,980
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,114,162
(1) 長期前受金	2,278,592
(2) 長期前受金収益化累計額()	164,430
資本合計	-174,928
1 資本金	1,226,373
2 剰余金	-1,401,301
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,401,301
負債・資本合計	3,585,481
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	174,928
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	139,133	141,133
資本勘定繰入	45,137	45,137
計	184,270	186,270

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	相馬方部衛生組合
	病院名	公立相馬総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,604 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	20	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	230	59.7	63.6	65.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	230	59.7	63.6	65.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	14.2	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	741,081	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	66.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,713,126			
1 経常収益	3,519,252			
(1) 医業収益	3,044,926			
入院収益	1,872,442			
外来収益	984,361			
診療収入計	2,856,803			
その他医業収益	188,123			
(うち他会計負担金)	87,924			
(2) 医業外収益	474,326			
(うち国・都道府県補助金)	19,232			
(うち他会計補助・負担金)	251,623			
(うち長期前受金戻入)	142,671			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	193,874			
(うち他会計繰入金)	140,000			
総費用	3,731,509			
2 経常費用	3,729,516			
(1) 医業費用	3,476,413			
職員給与費	1,615,809	53.1	54.5	57.6
材料費	745,024	24.5	24.1	20.9
(うち薬品費)	399,346	13.1	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	345,678	11.4	11.0	9.8
減価償却費	297,235	9.8	9.0	9.3
経費	801,753	26.3	23.3	27.2
(うち委託料)	289,484	9.5	10.8	11.2
研究研修費	6,242			
資産減耗費	10,350			
(2) 医業外費用	253,103			
(うち支払利息)	80,493	2.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	1,993			
損益				
経常損益	-210,264			
純損益	-18,383			
累積欠損金	3,658,075			
経常収支比率	94.4		98.7	96.6
医業収支比率	87.6		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	85.3		86.8	83.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,260,593
1 固定資産	6,498,825
(1) 有形固定資産	6,495,497
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資その他の資産	2,040
2 流動資産	1,761,768
(1) 現金及び預金	556,421
(2) 未収金及び未収収益	1,167,944
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	32,456
3 繰延資産	-
負債合計	8,625,348
1 固定負債	4,364,541
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,265,065
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,014,698
(7) リース債務	84,778
2 流動負債	1,737,284
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	109,783
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	800,000
(8) 未払金及び未払費用	827,501
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,523,523
(1) 長期前受金	2,725,465
(2) 長期前受金収益化累計額()	201,942
資本合計	-364,755
1 資本金	3,195,859
2 剰余金	-3,560,614
(1) 資本金剰余金	97,461
(2) 利益剰余金	-3,658,075
負債・資本合計	8,260,593
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	364,755
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.1
修正医業収支金額(千円)	2,957,002

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	302,668	479,547
資本勘定繰入	162,581	145,717
計	465,249	625,264

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	164,843	5.0
25年度	233,423	6.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	120.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。